

# 信州未来共創戦略 ～みんなで作る2050年のNAGANO～ 「私のアクション！」

資料 3

作成：2025年8月

(団体名) 長野県中小企業団体中央会

## 1 団体の紹介

- (1) 事業内容 中小企業連携組織の専門支援機関として、中小企業・小規模事業者の共同化・協業化を通じた持続的・発展的な取組を支援しています。
- (2) セールスポイント 強固な企業等の連携による共同事業についてのノウハウを有しており、その支援を通じて企業規模の適正化、企業価値向上を図り、地域経済・社会の振興発展に寄与しています。

## 2 現行の取組内容

- ・事業の高付加価値化、販路開拓等の新事業展開のための、組織化の推進。
- ・組合等連携組織の活性化（生産性の向上、省力化、企業規模の適正化）
- ・組合を通じた外国人材の受入と雇用環境整備支援。
- ・人口急減地域の人材確保に向けた「特定地域づくり事業協同組合」の設立及び活用支援。
- ・「省力化投資補助金」「ものづくり補助金等の活用支援」。



長野県の伝統的工芸品の展示  
木曾くらしの工芸館

## 3 目標や今後の取組

- ・組合等連携組織を活用した付加価値生産性の向上（知的財産の活用推進等）
- ・組合等連携組織設立の促進（特定地域づくり事業協同組合の設立促進を含む）
- ・企業組合制度を活用した創業支援
- ・伝統的工芸品等地場産業の販路開拓及び人材の育成支援
- ・災害時に備えた体制整備支援（BCP策定、（連携）事業継続力強化計画算定支援）
- ・人材確保・定着・育成のための大学等との連携強化
- ・価格転嫁推進のための団体協約の締結並びにパートナーシップ構築宣言の促進
- ・「ものづくり補助金」「中小企業省力化投資補助金」の活用支援、その周知
- ・各種施策を活用した新事業展開促進支援

## 関連する戦略の分野（該当に○）※複数選択可能

- |                               |                                |
|-------------------------------|--------------------------------|
| 1 若者・女性から選ばれる寛容な社会づくり         | (○) 2 信州の強みを活かした移住・関係人口の増加     |
| ( ) 1-1 若者の社会参画を促進しよう         | ( ) 3 安心・便利で持続可能な生活圏の整備促進      |
| ( ) 1-2 性別による固定的役割や格差をなくそう    | 4 変革期を乗り越える経営等の革新              |
| ( ) 1-3 共育でも当たり前前にできる働き方に変えよう | (○) 4-1 世界を視野に付加価値労働生産性を高めよう   |
| ( ) 1-4 子ども・子育てを社会で支えよう       | (○) 4-2 多様な人材の労働参加と省力化投資を進めよう  |
| ( ) 1-5 多様性を認め合い、人権を尊重しよう     | (○) 4-3 社会課題の解決のために様々な主体で共創しよう |
| ( ) 1-6 一人ひとりに合った学びを実現しよう     |                                |

# 信州未来共創戦略 ～みんなでつくる2050年のNAGANO～ 「私のアクション！」

作成：2025年3月

## (団体名) 一般社団法人長野県商工会議所連合会

### 1 団体の紹介

#### (1) 事業内容

長野県下18商工会議所の連絡調整機関

#### (2) セールスポイント

長野県下の商工会議所では、地域における商工業の振興を通じて地域社会の発展に貢献しています。

### 2 現行の取組内容

長野県下の商工会議所では、以下の取り組みを行っています。

- ・ 中小企業・小規模事業者への経営支援
- ・ パートナリシップ構築宣言の普及
- ・ 全ての人が働きやすい職場環境の推進
- ・ 小中高校生が地元産業・事業所を知る取組への参加など



### 3 目標や今後の取組

- ① 会議所管内の事業所が以下の取り組みが実行できるように行政等と連携し、県下商工会議所への周知を図ります。

- ・ DX・省力化
- ・ 従業員のリスクリソグ
- ・ 事業承継・M&A
- ・ 女性役員・管理職の登用
- ・ 男性の育児休業制度導入
- ・ 従業員の年次有給休暇取得や時間外勤務削減推進
- ・ 働き方に関する企業認証取得
- ・ 女性・シニア・障がい者の雇用促進
- ・ 高度外国人材の雇用促進

- ② 県下商工会議所の青年部や女性会などに対して、県民会議への参加を促します。

### 関連する戦略の分野 (該当に○) ※複数選択可能

- |                              |                                |
|------------------------------|--------------------------------|
| 1 若者・女性から選ばれる寛容な社会づくり        | ( ) 2 信州の強みを活かした移住・関係人口の増加     |
| ( ) 1-1 若者の社会参画を促進しよう        | ( ) 3 安心・便利で持続可能な生活圏の整備促進      |
| (○) 1-2 性別による固定的役割や格差をなくそう   | 4 変革期を乗り越える経営等の革新              |
| (○) 1-3 共育でも当たり前ができる働き方に変えよう | (○) 4-1 世界を視野に付加価値労働生産性を高めよう   |
| ( ) 1-4 子ども・子育てを社会で支えよう      | (○) 4-2 多様な人材の労働参加と省力化投資を進めよう  |
| ( ) 1-5 多様性を認め合い、人権を尊重しよう    | ( ) 4-3 社会課題の解決のために様々な主体で共創しよう |
| ( ) 1-6 一人ひとりに合った学びを実現しよう    |                                |

# 信州未来共創戦略 ～みんなでつくる2050年のNAGANO～ 「私のアクション！」

作成：2025年2月

## (団体名) 長野県商工会連合会

### 1 団体の紹介

- (1) 事業内容：県内に69ある商工会は、法律に基づいて設立された公的団体であり、国や都道府県の小規模企業施策（経営改善普及事業）の実施機関として様々な中小企業施策・地域総合振興事業を実施しています。
- (2) セールスポイント：地域の事業者が業種に関わりなく会員となっており、お互いの事業の発展や地域の発展のために総合的な活動を行う歴史のある経済団体です。

PR写真等



### 2 現行の取組内容

人口減少下での持続可能な地域の産業振興のため、経営支援として特に以下の取組に注力して実施

事業承継

- ・ 専門家・関係機関を交えたチームによる事業承継支援の実施
- ・ 自治体や金融機関を交えた第三者への事業承継マッチングの支援

人手不足

- ・ 省力化・デジタル化に資する補助金の申請支援
- ・ 産業界でも変化を受け入れ対応→ 複数商工会による広域経営支援体制の構築

創業支援

- ・ 市町村が中心となって取り組む創業セミナーにつながる、商工連・商工会議所連による継続的かつきめ細やかな「信州・創業入門ゼミ」の実施

### 3 目標や今後の取組

5年間  
目標

- ・ 広域経営支援体制（複数商工会支援）による経営発達支援件数 1,300者（広域（エリア）支援1,200者+出展経験の浅い事業者向けの展示会出展（販路開拓支援）100者）
- ・ 事業承継支援件数 1,300者
- ・ 創業支援件数 300者

- ・ 省力化設備の導入が進み、人員不足に悩む企業をなくす。
- ・ ロボットやAIを活用することで、人員不足を補える企業体制の構築ができている。
- ・ 製品の付加価値を向上させ、世界に認められるメイドイン長野ブランドを確立させる。
- ・ スムーズな事業承継がなされ、後継者不在による廃業を少なくする。
- ・ 長野県で創業したいと思うきっかけになるような、魅力的な地域や企業を増やす。

### 関連する戦略の分野（該当に○）※複数選択可能

- |                             |                                |
|-----------------------------|--------------------------------|
| 1 若者・女性から選ばれる寛容な社会づくり       | ( ) 2 信州の強みを活かした移住・関係人口の増加     |
| ( ) 1-1 若者の社会参画を促進しよう       | ( ) 3 安心・便利で持続可能な生活圏の整備促進      |
| ( ) 1-2 性別による固定的役割や格差をなくそう  | 4 変革期を乗り越える経営等の革新              |
| ( ) 1-3 共育でも当たり前になる働き方に変えよう | (○) 4-1 世界を視野に付加価値労働生産性を高めよう   |
| ( ) 1-4 子ども・子育てを社会で支えよう     | (○) 4-2 多様な人材の労働参加と省力化投資を進めよう  |
| ( ) 1-5 多様性を認め合い、人権を尊重しよう   | ( ) 4-3 社会課題の解決のために様々な主体で共創しよう |
| ( ) 1-6 一人ひとりに合った学びを実現しよう   |                                |



# 信州未来共創戦略 ～みんなでつくる2050年のNAGANO～ 「私のアクション！」

作成：2025年3月

(団体名) 日本労働組合総連合会長野県連合会 (連合長野)

## 1 団体の紹介

### (1) 事業内容

### (2) セールスポイント

幅広いセクターとの連携が可能

## 2 現行の取組内容

- ・春季生活闘争を起点とした全ての働く者の底上げ
- ・現場と県内それぞれでの定期的な労使協議設定の推進による  
働くこと暮らすことの環境の向上
- ・労働福祉事業団体との連携による「使えるお金を増やそうプロジェクト」の推進
- ・行労使での対話を通じたジェンダー平等社会実現の推進
- ・働くこと、暮らすことに係るルールの構築と波及

## 3 目標や今後の取組

- ・働くことを軸とする安心社会の実現  
働くことに最も重要な価値を置き、誰もが公正な労働条件のもと、多様な働き方を通じて社会に参加でき、社会的・経済的に自立することを軸とし、それを相互に支え合い、自己実現に挑戦できるセーフティネットが組み込まれている活力あふれる参加型社会の実現。
- ・働くこと、暮らすことの様々なルールについて、あらゆるセクターとの協議の場を作る
- ・県民会議を通じて、これまでの政労使セクター以外の様々なセクターとのつながりを作り、全ての世代がいきがいをもって生活できる環境について協議の場を作る
- ・全ての世代が生きがいをもって生活できる長野県づくり

## 関連する戦略の分野 (該当に○) ※複数選択可能

- |                              |                                |
|------------------------------|--------------------------------|
| 1 若者・女性から選ばれる寛容な社会づくり        | ( ) 2 信州の強みを活かした移住・関係人口の増加     |
| ( ) 1-1 若者の社会参画を促進しよう        | ( ) 3 安心・便利で持続可能な生活圏の整備促進      |
| (○) 1-2 性別による固定的役割や格差をなくそう   | 4 変革期を乗り越える経営等の革新              |
| (○) 1-3 共育でも当たり前ができる働き方に変えよう | ( ) 4-1 世界を視野に付加価値労働生産性を高めよう   |
| (○) 1-4 子ども・子育てを社会で支えよう      | (○) 4-2 多様な人材の労働参加と省力化投資を進めよう  |
| ( ) 1-5 多様性を認め合い、人権を尊重しよう    | (○) 4-3 社会課題の解決のために様々な主体で共創しよう |
| ( ) 1-6 一人ひとりに合った学びを実現しよう    |                                |

# 信州未来共創戦略 ～みんなでつくる2050年のNAGANO～ 「私のアクション！」

作成：2025年3月

(団体名) 株式会社八十二銀行

## 1 団体の紹介

(1) 事業内容：銀行業

(2) セールスポイント：金融サービスのほか、グリーン電力の発電・供給や長野県産品の海外販路拡大に取り組む地域商社など、幅広い事業を営むグループ会社と一体となって、地域社会の発展に貢献すべく事業活動を展開しています。

## 2 現行の取組内容

2024年5月に公表した「八十二銀行の価値創造プロセス」において、「八十二銀行が創出する価値」を、

**地域経済・地域社会の活性化と質的豊かさの実現**

**～少子高齢化・人口減少社会への挑戦～**

と定め、地域の皆さまとともに、各種取組みを推進しています。



## 3 目標や今後の取組 ※今後の取組は「八十二銀行の価値創造プロセス」（別紙）のとおりです。

(1) 地域社会の課題解決に向けた目標

ア. サステナブルファイナンス実行額 2021年度～2030年度 1.5兆円

イ. 融資先の温室効果ガス排出量算定促進 2025年度 排出量把握先450社

ウ. 事業用再生可能エネルギー発電設備向けサステナブルファイナンス

2024年度～2030年度 900億円

エ. ZEH水準及び太陽光発電設備付き住宅ローン等 2024年度～2030年度 1万件

(2) ダイバーシティ&インクルージョン推進にかかる目標（2026年9月まで）

指導的地位に占める女性比率30%以上、管理職に占める女性比率18%以上

男性の育児目的休暇取得率100%

## 関連する戦略の分野（該当に○）※複数選択可能

1 若者・女性から選ばれる寛容な社会づくり

(○) 1-1 若者の社会参画を促進しよう

(○) 1-2 性別による固定的役割や格差をなくそう

(○) 1-3 共育でも当たり前になれる働き方に変えよう

(○) 1-4 子ども・子育てを社会で支えよう

(○) 1-5 多様性を認め合い、人権を尊重しよう

(○) 1-6 一人ひとりに合った学びを実現しよう

(○) 2 信州の強みを活かした移住・関係人口の増加

(○) 3 安心・便利で持続可能な生活圏の整備促進

4 変革期を乗り越える経営等の革新

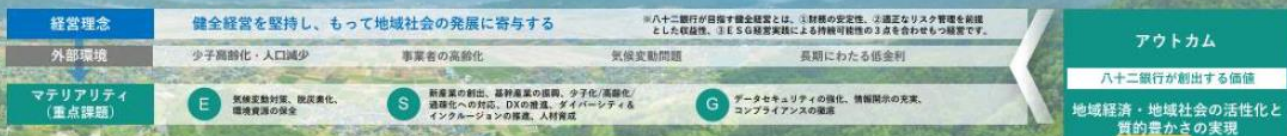
(○) 4-1 世界を視野に付加価値労働生産性を高めよう

(○) 4-2 多様な人材の労働参加と省力化投資を進めよう

(○) 4-3 社会課題の解決のために様々な主体で共創しよう



## 八十二銀行の価値創造プロセス



### アウトカム

八十二銀行が創出する価値

地域経済・地域社会の活性化と  
質的豊かさの実現

～少子高齢化・人口減少社会への挑戦～



### 地域社会・お客さま

- 地域経済の活性化
  - 長野県民一人あたりGDPの成長・資産の増大
  - 地域の中核となる企業の成長や新たな企業の育成
- 脱炭素
  - 地域の自然環境を活かしたグリーンエネルギーの先進県
- 生物多様性
  - 自然環境の維持、次世代への継承
- 地域の文化・観光資源の発展と次世代への継承

### 株主

- 企業価値の更なる向上
  - ROE、PBRの向上
  - 高い自己資本の効率的活用
- 成長領域への活用
- 地域経済を支え続ける自己資本の維持
- 安定配当等の株主還元の実現

### 従業員

- 多様な活躍機会・成長機会の提供による働きがいの向上
- 企業価値向上に応じた感謝の実現



# 信州未来共創戦略 ～みんなでつくる2050年のNAGANO～ 「私のアクション！」

作成：2025年6月

(団体名) 一般財団法人 長野経済研究所

## 1 団体の紹介

### (1) 事業内容

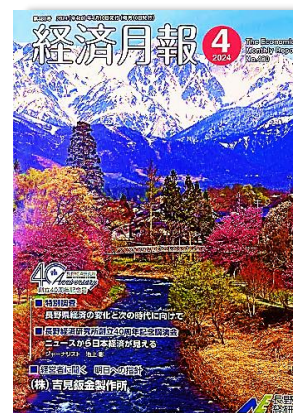
産業調査、公共受託調査、人事労務・ISO等企業コンサル、研修事業 など

### (2) セールスポイント

長野県を取り巻く経済・産業動向、企業経営および地域開発に関する調査研究ならびに情報収集を行い、適切な情報提供と積極的な支援活動を通じて、地域の皆様の良きパートナーをめざして活動しております。

## 2 現行の取組内容～以下に取り組んでいます

- ・賃上げ、価格転嫁、人手不足の現状・対応に関する調査
- ・自治体総合計画策定を通じた「まちづくり」等支援
- ・ハラスメント・働きやすい職場等に関する研修
- ・人事制度設計コンサルティングおよび関連研修
- ・ISO14001・9001・27001等認証取得支援
- ・SDGs取り組みに向けた支援 など



## 3 目標や今後の取組

### (1) 機関誌「経済月報」を通じて

- ・企業の生産性向上に向けたレポート作成
- ・「NextStage～ITで挑む信州企業～」を通じた企業のDX支援
- ・「新たな息吹～地域の可能性を拓く人々～」を通じた移住者・女性経営者の情報提供

### (2) 自治体・企業コンサルを通じて

- ・人材投資に資する研修事業（管理者・チームリーダー等研修）、人事制度導入支援
- ・自治体からの受託調査を通じたまちづくり・観光地活性化・農産物販路開拓支援
- ・SDGs取り組み、ポジティブ・インパクト・ファイナンス評価書作成支援 など

## 関連する戦略の分野（該当に○）※複数選択可能

- |                              |                                |
|------------------------------|--------------------------------|
| 1 若者・女性から選ばれる寛容な社会づくり        | ( ) 2 信州の強みを活かした移住・関係人口の増加     |
| ( ) 1-1 若者の社会参画を促進しよう        | ( ) 3 安心・便利で持続可能な生活圏の整備促進      |
| ( ) 1-2 性別による固定的役割や格差をなくそう   | 4 変革期を乗り越える経営等の革新              |
| ( ) 1-3 共育でも当たり前に見える働き方に変えよう | (○) 4-1 世界を視野に付加価値労働生産性を高めよう   |
| ( ) 1-4 子ども・子育てを社会で支えよう      | (○) 4-2 多様な人材の労働参加と省力化投資を進めよう  |
| ( ) 1-5 多様性を認め合い、人権を尊重しよう    | ( ) 4-3 社会課題の解決のために様々な主体で共創しよう |
| ( ) 1-6 一人ひとりに合った学びを実現しよう    |                                |

# 信州未来共創戦略 ～みんなで作る2050年のNAGANO～ 「私のアクション！」

作成：2025（令和7）年6月

（団体名）

## 長野労働局

### 1 団体の紹介

長野労働局は、長野県における労働関係行政を総括する国の行政機関（厚生労働省の出先機関）です。地域の総合労働行政機関として、労働基準監督署及びハローワークと一体となって各種施策を推進しています。地域社会の一員として地域の発展に積極的に貢献し、県民の方々のニーズに合った、きめ細やかな信頼される行政の推進に努めてまいります。

### 2 現行の取組内容

労働基準行政、職業安定行政、人材開発行政、雇用環境・均等行政の四行政分野が一体となり、総合労働行政機関として関係機関とも連携し、以下の取組を推進しています。

- ①最低賃金・賃金の引上げに向けた支援、非正規雇用労働者への支援
- ②リ・スキリング、労働移動の円滑化
- ③人材確保の支援の推進
- ④多様な人材の活躍促進と職場環境改善に向けた取組

PR写真等

ひと、くらし、みらいのために



## 長野労働局

### （取組内容の詳細）

別添「2025年度（令和7年度）長野労働局のとりくみ（行政運営方針の重点事項）」のとおり

[https://jsite.mhlw.go.jp/nagano-roudoukyoku/content/contents/naganoroudoukyoku-torikumi\\_R7.pdf](https://jsite.mhlw.go.jp/nagano-roudoukyoku/content/contents/naganoroudoukyoku-torikumi_R7.pdf)

### 関連する戦略の分野（該当に○）※複数選択可能

- |                              |                                |
|------------------------------|--------------------------------|
| 1 若者・女性から選ばれる寛容な社会づくり        | （○） 2 信州の強みを活かした移住・関係人口の増加     |
| （○） 1-1 若者の社会参画を促進しよう        | （ ） 3 安心・便利で持続可能な生活圏の整備促進      |
| （○） 1-2 性別による固定的役割や格差をなくそう   | 4 変革期を乗り越える経営等の革新              |
| （○） 1-3 共育でも当たり前になれる働き方に変えよう | （○） 4-1 世界を視野に付加価値労働生産性を高めよう   |
| （○） 1-4 子ども・子育てを社会で支えよう      | （○） 4-2 多様な人材の労働参加と省力化投資を進めよう  |
| （○） 1-5 多様性を認め合い、人権を尊重しよう    | （ ） 4-3 社会課題の解決のために様々な主体で共創しよう |
| （ ） 1-6 一人ひとりに合った学びを実現しよう    |                                |



# 信州未来共創戦略 ～みんなでつくる2050年のNAGANO～ 「私のアクション！」

作成：2025年 3月

## 長野県

### 1 団体の紹介

#### (1) 事業内容

最高品質の行政サービスを提供し、ふるさと長野県の発展と県民のしあわせの実現に貢献する

#### (2) セールスポイント

転職経験者からみた県職員になって働きやすいと感じるポイント ベスト3！

《第1位》休暇が取りやすい！

《第2位》福利厚生が充実している！

《第3位》ジェンダー格差や女性と男性の評価に差がない！

### 2 現行の取組内容

- ・ 職員一人ひとりが自分らしく活躍できる職場づくり
- ・ 組織風土改革「かえるプロジェクト」推進中
- ・ 政策としては以下の取組を推進中（一例）
- ✓ 3歳未満児の保育料無償化・軽減の拡充、子ども・子育て応援市町村交付金の創設、子ども医療費助成の拡充などの「子育て家庭応援プラン」を展開
- ✓ すべての子どもが、「好き」や「楽しい」、「なぜ」とことん追求するために、自ら学び方等を選択でき、自己実現できる学校づくり など



長野県PRキャラクター「アルクマ」  
©長野県アルクマ

### 3 目標や今後の取組

- ・ 県は「私のアクション！未来のNAGANO創造県民会議」の一員として、信州未来共創戦略の実現に向け、率先して取り組む（県率先行動は以下のとおり）
- ✓ 若手県職員向けのライフデザインセミナーを実施/ 県審議会における女性割合の向上・原則として若者(39歳以下)1名以上を登用/ 育児休業等取得率1か月以上100%など男性職員の育児参加を促進/ 仕事と生活の調和を図る職場環境づくりを推進するため週休3日制の導入/ 公共施設の子ども利用料金の無償化を検討 など
- ・ 政策として取り組むアクションを含む全体は別添「私のアクション！」を参照

### 関連する戦略の分野（該当に○）※複数選択可能

- |                              |                                |
|------------------------------|--------------------------------|
| 1 若者・女性から選ばれる寛容な社会づくり        | (○) 2 信州の強みを活かした移住・関係人口の増加     |
| (○) 1-1 若者の社会参画を促進しよう        | (○) 3 安心・便利で持続可能な生活圏の整備促進      |
| (○) 1-2 性別による固定的役割や格差をなくそう   | 4 変革期を乗り越える経営等の革新              |
| (○) 1-3 共育でも当たり前に見える働き方に変えよう | (○) 4-1 世界を視野に付加価値労働生産性を高めよう   |
| (○) 1-4 子ども・子育てを社会で支えよう      | (○) 4-2 多様な人材の労働参加と省力化投資を進めよう  |
| (○) 1-5 多様性を認め合い、人権を尊重しよう    | (○) 4-3 社会課題の解決のために様々な主体で共創しよう |
| (○) 1-6 一人ひとりに合った学びを実現しよう    |                                |

# 信州未来共創戦略 ～みんなでつくる2050年のNAGANO～ 「私のアクション！」

令和7年3月 長野県

信州未来共創戦略に基づき、長野県は令和7年度に以下のアクションに取り組みます。（代表的な取組を抜粋）

凡例：◎ R7年度予算を伴うもの（1月補正も含む）  
■ 地域発元気づくり支援金重点支援対象事業  
○ 予算以外でR7年度から取組や検討に着手するもの

## 1 若者・女性から選ばれる寛容な社会づくり

### 1-1 若者の社会参画を促進しよう

- ◎ 大学生等、社会人向けのライフデザインセミナーの開催回数を増やすとともに、プレコンセプションケア等の視点を含む内容に拡充
- 《県庁率先》若手県職員向けのライフデザインセミナーを実施
- 《県庁率先》「審議会等の設置及び運営に関する指針」を改正（各審議会等に原則として若者（39歳以下）1名以上を登用）
- 若者からの政策提案を踏まえ、被選挙権年齢の引下げを国に要望
- ◎ 信州みらいフェス・信州若者みらい会議の開催、沖縄県の若者との交流の機会を設けることなどにより、若者の社会参画や交流を促進
- 若者が主体的に取り組む活動に対し、官民連携で助成する仕組みを検討
- 地域ごとのユースセンター（高校生等の居場所など）の設置を促進
- ◎ 婚活支援センターと異業種交流イベントを一体的に委託し、結婚マッチングシステムの登録方法の見直し（来所不要のオンライン手続の導入）や企業等との連携により結婚支援を強化
- ◎ 「子ども・若者総合相談センター」の設置による相談支援体制の強化や多様な発達特性を生かした企業の取組を支援する推進員の配置等により困難を抱える若者を支援

### 1-2 性別による固定的役割や格差をなくそう

- ◎ ■ 企業、自治体リーダーの意識改革、働く女性の交流会開催、政治・地域社会における女性リーダー育成等、職場・地域双方からのアプローチによりジェンダーギャップを解消
- 《県庁率先》政策決定過程への女性の参画拡大のため、県審議会における女性割合を更に向上
- 《県庁率先》各役職に占める女性職員の登用目標の設定等により女性職員の活躍を推進
- ◎ ジェンダーギャップをなくし誰もが自分らしく活躍できる社会の実現のため、第6次長野県男女共同参画計画を策定

### 1-3 共育でも当たり前に行える働き方に変えよう

- ◎ 相談・引継体制の充実など男性従業員が育児休業を取得しやすい職場環境整備を支援し、実際に取得した県内中小企業へ奨励金を支給
- ◎ 女性・若者が働きやすい職場づくりのため、賃上げと生産性向上に資する設備投資を行う企業に補助金を支給
- 《県庁率先》育児休業等取得率1か月以上100%など男性職員の育児参加を促進
- 《県庁率先》DXによる業務効率化、ペーパーレスやWeb会議の推進等の「しごとと改革」などにより時間外勤務を縮減
- 《県庁率先》週休3日制の導入など仕事と生活の調和を図る職場環境づくりを推進

### 1-4 子ども・子育てを社会で支えよう

- ◎ 低所得世帯の経済的負担の軽減を図るため、県内出身者の県立高等教育機関等の授業料・入学金を減免
- ◎ 保育士の確保に向け、高校生等への保育の魅力を感じてもらう機会を提供、修学資金貸付金を拡充
- ◎ 卵巣機能低下症例に対する卵子凍結等の助成や、不妊・不育症の検査・治療等への助成を拡充
- 全天候型子どもの遊び場の見える化など設置促進に向けた様々な取組を推進
- ◎ 「ながの子育て家庭優待パスポート」の電子化を推進
- 《県庁率先》公共施設の子ども利用料金の無償化を検討

## 1 若者・女性から選ばれる寛容な社会づくり

### 1-5 多様性を認め合い、人権を尊重しよう

- ◎ 人権が尊重される社会を実現するため、人権政策審議会を開催し、包括的な人権尊重条例の検討を実施
- ◎ 外国人を含むすべての県民が地域社会の一員として等しく活躍できる社会づくりを推進するため、長野県外国人政策検討会議（仮称）を立ち上げ、今後の政策のあり方等について議論
- ◎ ■外国人県民が県内のどこに暮らしていても、日本語で意思疎通を図り地域の一員として暮らすことができるよう、日本語や日本文化、生活習慣を学ぶことができる講座をオンラインにより提供
- 日本語教育や生活支援の充実等を推進するため、県に多文化共生推進本部（仮称）を設置《県庁率先》「審議会等の設置及び運営に関する指針」を改正（外国人の登用について規定を追加）

### 1-6 一人ひとりに合った学びを実現しよう

- ◎ 子どもたち一人ひとりが「好き」「楽しい」「なぜ」をとことん追求するため、子どもが自ら選択し、自己実現できる学校づくりを推進（ウェルビーイング実践校TOCO-TON（トコトン）事業）
- ◎ 県立高校の特色化に向けた取組（地域の実情・人材ニーズの把握、生徒自らの企画提案等）を全校で実施
- ◎ 学びの「新しい当たり前」を共に創るため、信州学び円卓会議において、様々な主体の連携・協働を促進
- ◎ 「信州型フリースクール」に対する運営費補助を拡充するほか、学校等との連携を強化する推進員を増員

## 2 信州の強みを活かした移住・関係人口の増加 ～暮らし、つながる仲間を増やそう～

- ◎ 市町村を越えた広域での移住施策を推進するため、県採用の地域おこし協力隊員を県内4地域に配置
- ◎ 信州ならではの魅力にふれながら、移住・二地域居住を体験する信州ワーキングホリデーを実施
- ◎ 民間の知見やデータを活かし、より一層ターゲットに“響く”移住等プロモーションを展開
- ◎ 県立高等学校の特色ある取組や学びを行う学科において全国募集を推進
- ◎ 移住者等の住まい確保に向け、地域の空き家等の市場流通を進めるための調査を実施、仕組みづくりを検討
- ◎ ■「地域の教科書」作成に向けた研修会等の開催による作成支援
- 移住者・二地域居住者の持つ高度な知見を活かす仕組みづくりの検討
- ◎ 大都市企業に対し、信州リゾートテレワークの利用を働き掛け

## 3 安心・便利で持続可能な生活圏の整備促進 ～県土のグランドデザインを策定・実現しよう～

- ◎ 安心・便利で持続可能な生活圏の形成に向けた県土のグランドデザイン策定に向け、コンパクト・プラス・ネットワーク&レジリエンスの考え方による新たなまち・むらづくりなど幅広い議論を開始
- 通院・通学・観光における移動を確保するため、バス路線に対する新たな支援策を構築
- ◎ 効率的で質の高い医療提供体制を確保するため、地域住民の適切な受療行動や医療機関間の役割分担と連携を促進



## 4 変革期を乗り越える経営等の革新

### 4-1 世界を視野に付加価値労働生産性を高めよう

- ◎ 県内企業の海外販路拡大を強力に支援するため、海外展開支援の方向性を整理するとともに、各支援機関が円滑に連携できるようサポートネットワークを設立・運営
- ◎ 経営合理化等による持続可能な経営を後押しするため、事業承継・M & Aの理解を深める学びの場を提供するとともに、複数企業等が取り組む業務共同化モデルを支援し、横展開を推進
- ◎ インバウンド需要の獲得や海外展開、他産業との連携（製造業・観光等）により、本県の伝統的工芸品産業の稼ぐ力を向上
- ◎ 競争力の高い「ぶどう」「コメ」「花き」を重点品目として、県産農畜産物の輸出拡大を戦略的に推進
- ◎ 観光の稼ぐ力を高めるため、多様な観光需要に対応した情報発信や高付加価値旅行市場開拓に向けたプロモーションを展開するとともに、観光MaaSの実装等観光DXを推進
- ◎ 海外トップセールスや見本市への出展、バイヤー招へい商談会の開催等により、事業者の海外販路拡大を支援

### 4-2 多様な人材の労働参加と省力化投資を進めよう

#### 【多様な人材の参加促進と人材誘致、人材育成】

- ◎ 多様な働き方の普及に向け、金融機関との連携によるインセンティブ拡大により、「職場いきいきアドバンスカンパニー」の認証取得を加速
- ◎ 県外学生に加えて、県内大学生等にも就職活動費用助成の対象を拡充するとともに、従業員の奨学金返還支援を実施している企業に対する助成等を拡充し、UIターン・県内定着を促進
- ◎ 県内留学生等に向けたキャリアフェアや、海外IT人材の県内インターンシップ支援など外国人材誘致を拡充
- ◎ 生産性向上を促進するため、リスクリングの取組推奨や実践例の展開、専門家派遣による伴走支援の実施等、企業による主体的な取組を支援
- ◎ 将来の県内産業の担い手を確保するため、子どもたちが地域産業・企業の魅力を知る職業体験等の取組を支援

#### 【徹底した省力化の推進】

- ◎ デジタル化一貫支援サイトを活用して汎用性の高いデジタルツールを普及促進
- ◎ 県内中小企業向け経営革新等のための専門家派遣事業に省力化特別枠を新設
- ◎ 中小企業融資制度において、省力化投資を行う中小企業者等を対象とした低利な資金を新設
- ◎ 大都市圏のIT企業との連携によるデジタル人材等の活用促進に向け、初めて副業・兼業人材を活用する県内企業に対し、経費を補助するとともに事業改善を伴走支援

#### 【産業分野の特性に応じたきめ細かな取組の推進】

- ◎ 職場環境改善に向けた介護テクノロジー定着を支援するとともに介護分野の外国人材活用を推進
- ◎ 医療従事者確保に向けて修学資金を貸与するほか、労働環境改善に向けタスク・シフト／シェアを推進
- ◎ 農業人材をひきつける農業経営体づくりを支援し、農業法人の雇用就農者拡大を推進
- ◎ 木曽谷・伊那谷フォレストバレーの形成により、森林・林業を支える人材育成及びイノベーションを創出
- ◎ 建設DXの推進や学生向け資格取得支援等を通じ、持続可能な建設産業を創造

### 4-3 社会課題の解決のために様々な主体で共創しよう

- 市町村間及び県・市町村間の連携・協働のあり方を検討・実行
- ◎ ■ 地域づくり人材を確保するため、組合の設立検討段階から運営支援まで一貫した支援を行うことにより、特定地域づくり事業協同組合制度の活用を促進
- ◎ 公共交通等を地域住民や来訪者が使えない「交通空白」の解消を図るため、国と協働して市町村等に対する伴走支援を行うとともに、自家用有償旅客運送等を開始するNPO法人等を支援
- ◎ 県内プロスポーツチームとの共創・連携体制を構築し、観光周遊促進に取り組むことによりスポーツツーリズムを推進